

私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会  
2005年度春季京都地区協議会(第126回) 議事要録(案)

開催日時: 2005年4月22日(金)14:00~17:10

開催場所: 同志社大学今出川校地 寧静館5階会議室

出席校: 34校48名

欠席校: 金沢星稜大学、京都嵯峨芸術大学、京都創成大学、聖泉大学、種智院大学、高岡法科大学  
(6校とも委任状提出)

司会: 当番校 同志社大学総合情報センター 学術情報課長 落合 万里子

1. 開会挨拶 当番校 同志社大学総合情報センター 幹事 宮崎 耕
2. 議長選出 会場から立候補を募ったが申し出がなかったため、次回秋季京都地区協議会当番校の  
北陸大学ライブラリーセンターの徳野恵子氏を選出。  
議長より、この会は出席館数34、委任状6にて成立している旨の報告がなされた。  
続いて、今年度より理事校となった京都外国語大学から就任の挨拶があった。

3. 議題

(1) 報告事項

2004年度私立大学図書館協会会務報告について 前理事校 福井工業大学図書館 銚之原善章氏  
配付資料5から55ページに基づき報告があり、了承された。

2004年度西地区部会会務報告について 前理事校 福井工業大学図書館 銚之原善章氏  
配付資料57から86ページに基づき報告があり、了承された。

2004年度京都地区協議会会務報告及び決算報告について 前理事校 福井工業大学図書館 銚之原善章氏  
配付資料に基づき報告があり、了承された。

2004年度京都地区協議会相互協力連絡会会務報告について 相互協力連絡会幹事館 佛教大学図書館 瀬澤日博氏  
同日13時から開催された春季相互協力連絡会(第28回)にて承認された旨報告があり、了承された。

平安女学院大学の阪神地区協議会への移籍について 前理事校 福井工業大学図書館 銚之原善章氏  
2005年4月1日付で平安女学院大学が阪神地区協議会へ移籍したとの報告があり、了承された。今後、  
西地区部会総会(6/17)、私立大学図書館協会総会(8/25)で報告される。

(2) 協議事項

2005 年度京都地区協議会事業計画(案)及び予算(案)について

理事校 京都外国語大学附属図書館 奥 正敬氏

配付資料94から95ページに基づき、運営委員会案の提案があった。事業計画(案)6.の2005年度京都地区協議会主題別研究会B(業務)について、京都Cグループの当番校が未定であるので至急決定してほしい旨の要請があり、同志社大学が担当することとなった。予算(案)収入の部では、地区研究会交付金が1,000円増額して1校当たり4,500円となる。また支出の部では、事務費の増加に伴い必要経費を計上するとして幹事校(副)交付金、相互協力連絡会幹事校交付金、ホームページ委員会交付金の3件を新設し、あわせて理事校交付金を増額する旨の説明があった。審議の結果、提案通り承認された。

「近畿地区大学図書館委員会(仮称)」への参加について

理事校 京都外国語大学附属図書館 奥 正敬氏

前理事校 福井工業大学図書館 鉾之原善章氏

配付資料96から100ページに基づき説明があり、運営委員会案の提案があった。会場より、研究会・研究会等の発展的解消との文言について、京都地区協議会として積極的に参加するという姿勢を示すような表現のほうがかたくなさくないかとの意見があったが、それについて、まず参加して今後の組織のあり方も含め、軌道修正しながら進めて行きたい、との説明があった。審議の結果、運営委員会案の通り承認された。

削除、

なお、同時に京都地区協議会からの協力組織委員校として、立命館大学と同志社大学を選出した。

京都地区協議会の研究会・研修会の見直しについて

理事校京都外国語大学附属図書館 奥 正敬氏

氏

配付資料101ページに基づき説明があり、運営委員会案の提案があった。会場より、研究会・研修会の発展的解消による京都地区協議会の形骸化を危惧する意見があったが、それについて、あくまでも京都地区協議会を母体とする参加で、共通するテーマであれば個別の研究会・研修会を統合するという意味での発展的解消である、との説明があった。また、他の地区における状況について質問があり、前理事校から、西地区部会の東海、中国・四国、九州各地区では、以前から国公立大学図書館を網羅し且つ総会をもつ協力組織ができているようであるが、阪神、京都地区ではこれまでまだそのような組織はできていない、との説明があった。審議の結果、運営委員会案の通り承認された。

京都地区協議会会則の制定について

理事校京都外国語大学附属図書館 奥 正敬氏

相互協力連絡会幹事館 佛教大学図書館 瀬澤且博氏

配付資料102から103ページに基づき、提案があった。2004年度秋季京都地区協議会にて平安女学院大学の移籍の報告をしたが、その件に関連して他地区の会則や規程を調査したところ、京都地区については記録としては何も見当たらず、事実上会則が無いことが判明したため、実情に沿って会則として案を策定したものである、との説明があった。審議の結果、同会則案は承認され、同日(2005年4月22日)から施行された。

その他について

なし

(3) 確認事項

2005年度京都地区協議会加盟大学一覧について 理事校 京都外国語大学付属図書館 奥 正敬氏  
配付資料 105 ページについて、各館において内容を確認し、住所変更等あれば、理事校まで届け出ることが確認された。

2005年度京都地区協議会活動分担金について 理事校 京都外国語大学付属図書館 奥 正敬氏  
配付資料 106 ページについて、各館において金額等確認し、入学定員の変更があれば、理事校まで連絡することが確認された。

役員校、当番校等のローテーションについて 理事校 京都外国語大学図書館 奥 正敬氏  
(2)協議事項での決定に基づき、配付資料 111、112、115 各ページの主題別研究会B(業務)当番校を同志社大学と修正すること、また、116 ページの 2007 年度西地区部会総会当番校を立命館大学で受諾していただいたことから、同校名を記入することが確認された。なお、112 ページの 2007、2008 年度主題別研究会 A の当番校が未定であるので、グループ内で早急に決定し理事校まで連絡することがあわせて確認された。

(4) 承合事項

なし

(5) その他

京都橘大学図書館の館名変更について 理事校 京都外国語大学付属図書館 奥 正敬氏  
理事校受理日の4月8日付で受理したことについての報告があった。

「永年勤続表彰制度検討委員会答申」についての周知と意見の聴取(4月19日付受信)

理事校 京都外国語大学付属図書館 奥 正敬氏  
配付資料 52 から 55 ページについて、西地区部会長校から内容を加盟館に周知し、意見を聴取するよう要請があった。2005年8月25日の総会での決議事項であり会場からの意見が聴取された。

会場より、現在は人事異動が他の部署との区別なく実施されている状況であり、時代にそぐわないので廃止に賛成する、また答申の2にあるような方向が望ましい、との意見があった。一方、大学では図書館界だけの独特の制度であり、表彰を心待ちにしている方もおられる大学図書館もあるのではないかと、この意見も出され、その他にご意見があれば理事校あてに E メール、電話でご連絡いただきたい、とのお願いがあった。締切は5月末日。

4. 閉会挨拶 当番校 同志社大学総合情報センター 学術情報課長 落合 万里子